

# 社会資本総合整備計画 事後評価

—助け合いのちを支える土佐のコストライン(復興基本方針関連(全国防災))—

こうち  
高知県

平成29年3月

社会資本総合整備計画 事後評価

計画の名称	助け合ういのちを支える土佐のコーストライン（復興基本方針関連（全国防災））										事後評価実施時期	平成29年3月					
計画の期間	平成24年度～平成27年度（5年間）					交付対象	高知県										
1) 計画の目標	高知県沿岸域には、面積比では全国で最下位である数少ない可住域が広がっている。このことは沿岸域が高知県の経済・社会活動の中心地として人々との生活と深い関わりを持った地域であることの裏返しでもある。また、昭和南海地震（1964）においても、津波による被災があり、今後30年以内に60%の確率で発生が予測されている南海地震においても、大規模な被害が想定されている。南海地震が発生した場合、前述の津波をはじめ、地盤沈降や液状化現象により0m地帯では、防潮堤の高さが朔望満潮位面より下がる長期浸水が予想されている。そこで、沿岸に住んでいる人々が日々安心して暮らせ早期復旧復興ができる海岸施設の整備を行う。																
2) 計画の成果目標（定量的指標）①	海岸施設整備により、整備計画区域内の津波から防護される人口を、平成24年度0.0%から平成27年度15.9%へ向上																
3) 定量的指標の定義及び算定式①	定義	海岸施設整備により整備計画区域内の防護される人口															
	算定式	$(防護人口) = \sum (N_{\text{海岸防護人口}} \times (計画期間内のN_{\text{海岸実施事業費}}) / (N_{\text{海岸全体事業費}}))$															
4) 定量的指標及び評価①	H24当初現況値	H27末目標値	H27末実績値		総合評価												
	0人	2,632人（15.9%）	1,798人（10.9%）		海岸施設の整備により、整備区域内の津波から防護される人口が増加した。												
5) 全体事業費	合計 (A+B+C)	2,096百万円	A	2,096百万円	B	0百万円	C	0百万円	効果促進事業費の割合 (C) / (A+B+C)		0.0%						
6) 要素事業の進捗状況												計画	実績・評価				
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	実績（百万円）
											H23	H24	H25	H26	H27		
1-A1-1	海岸	内地	高知県	直接	-	高潮	-	伊尾木海岸高潮対策事業	堤防補強工等	安芸市						568	516
1-A1-2	海岸	内地	高知県	直接	-	高潮	-	十市前浜海岸高潮対策事業	耐震補強等	南国市						2,500	1,580
合計												3,068	2,096				
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	実績（百万円）
											H22	H23	H24	H25	H26		
合計												0					
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	実績（百万円）
											H22	H23	H24	H25	H26		
合計												0	0				
その他関連する事業																	
計画等の名称												社会資本整備総合交付金					
事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	備考	
										H22	H23	H24	H25	H26			
7) 経過												交付金の内示が実施を予定した金額より少ない中、コスト縮減等に取り組み、効率的・効果的に整備を実施した。					
8) 事業効果の発現状況①												伊尾木海岸及び十市前浜海岸での地震・津波対策が完了し、南海トラフを震源とする地震・津波に対しても防災・減災を行える施設整備が図られた。					
9) 今後の方針①																	

(位置図面) 高潮対策事業

